

令和4年度第1回千葉市地方卸売市場運営協議会議事録

1 日 時 令和4年10月11日（火） 午後1時30分～2時30分

2 場 所 千葉市地方卸売市場 管理棟 2-1会議室

3 出席者

新 田 光 二（千葉魚類株式会社 代表取締役社長）

加 藤 康 幸（千葉みらい農業協同組合 常務理事）

渡 邊 英 大（千葉青果株式会社 代表取締役社長）

松 本 孝 志（千葉中央魚類株式会社 代表取締役社長）

秋 山 稔 （千葉青果卸売協同組合 代表理事）

宮 間 敬 治（千葉水産物仲卸協同組合 理事長）

上 野 宏 幸（千葉市青果商連合会 会長）

市 川 寛 （千葉市鮮魚商協同組合 理事長）

川 名 慶 一（千葉市地方卸売市場商業振興組合 理事長）

小 川 五郎兵衛（一般社団法人 千葉市園芸協会 会長）

高 梨 義 宏（千葉県漁業協同組合連合会 専務理事）

佐久間 正 敏（千葉商工会議所 常務理事）

市 川 直 樹（千葉総合卸商業団地協同組合 理事）

坂 口 景 子（学校法人 淑徳大学 講師）

山 口 敦 （千葉県農林水産部流通販売課 副課長）

（事務局） 伊藤場長、矢田場長補佐、菅野業務班主任査、川久保施設班主任査、永島主任主事

4 議 題

（1）会長・副会長の選出について

（2）令和5年臨時休開市日について

5 報告事項

（1）市場経営戦略について

6 議事の概要

（1）会長・副会長の選出について

委員の互選により、会長に新田委員、副会長に加藤委員が選任された。

（2）令和5年臨時休開市日について

事務局提案に基づき審議した結果、委員一同了承した。

7 会議経過

冒頭、出席者紹介があり、松本委員より来年1月末で事業停止し廃業する旨、報告があった。

（1）議題1 会長・副会長の選出について

ア 事務局より、会長が選出されるまで、伊藤場長が仮議長を務めること及び選出後は千葉市地方卸売市場運営協議会設置条例の規定に基づき会長が議長を務めることについて説明を行った。

イ 会長の選出について、渡邊委員より新田委員が推薦され、全委員これを了承し、新田委員が会長に選出された。

ウ 新田会長が議長に就任し、副会長の選出を議題とした。秋山委員より会長一任との意見があり、全委員これを了承した。

新田会長より加藤委員が指名され、全委員これを了承し、加藤委員が副会長に選出された。

(2) 議事録署名人の選出について

議長より、秋山委員と宮間委員を指名し、全委員これを了承した。

(3) 議題2 令和5年臨時休開市日について

議長の指示により、事務局から資料に基づき議案の説明を行い、原案のとおり承認した。

(4) 報告事項 市場経営戦略について

議長の指示により、事務局から資料に基づき報告を行った。

(5) その他

事務局より、場内事業者等緊急特別支援金について報告があった。

【要望・質疑等】

- ・市場経営戦略について、以下の要望・質疑等があった。

【上野委員】

経営戦略については、卸売業者や仲卸業者だけでなく、売買参加者組合も荷捌きの場所や駐車場の問題もあるため、意見を聞いてもらいたい。

【宮間委員】

千葉中央魚類株式会社が撤退するとのことだが、市場経営戦略の受託業者である三菱総研は、今後どのように経営戦略を検討していくのか。

【事務局】

三菱総研の作成した資料に基づき、今後は事務局が引き継ぐ。千葉中央魚類株式会社が撤退した後の、全体の取扱量などについて再検討し、卸売業者や仲卸業者の方などと話しをしながら進めていきたい。

- ・その他事項として報告した場内事業者等緊急特別支援金について、以下の要望・質疑等があった。

【新田議長】

場内事業者全てが対象になるか。

【事務局】

市が請求している電気料金については、組合も含め全て対象となるが、事業継続が目的のため、撤退する場合は対象とならない。

【秋山委員】

建替時の電気容量はもとより、建替までの電気容量の確保もお願いしたい。
また、フォークリフトの電動化への対応についても検討していただきたい。

【事務局】

今後、再整備に合わせ検討する。